

- 1 太郎くんは、2018年にロシアでおこなわれた「サッカーワールドカップ」について調べました。つぎの出場国の表を見て、あとの問いにそれぞれ答えなさい。

出場各国・地域を、グループリーグごとにまとめた表

グループA	グループB	グループC	グループD
ウルグアイ ロシア サウジアラビア エジプト	スペイン ポルトガル イラン モロッコ・・・I	フランス デンマーク ペルー・・・II オーストラリア・・・III	クロアチア アルゼンチン ナイジェリア アイスランド
グループE	グループF	グループG	グループH
ブラジル スイス・・・IV セルビア コスタリカ	スウェーデン メキシコ 大韓民国・・・V ドイツ	ベルギー イングランド チュニジア パナマ	コロンビア 日本・・・VI セネガル ポーランド

(1) グループAの国のうち、南半球に位置する国がひとつあります。その国名を選んで答えなさい。

(2) 太郎くんはロシアのモスクワ（東経45度）で、現地時間7月15日午後6時に開始された決勝戦を観戦しました。試合開始時間に間に合うように日本を出発する時間として、つぎのア～エのうち、正しいものをひとつ選び、記号で答えなさい。（日本からモスクワまでの所要時間は10時間とします。）

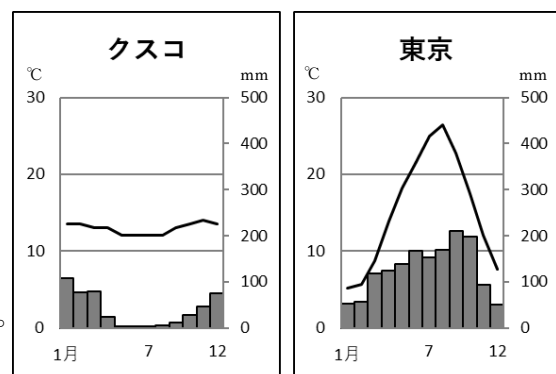
- ア. 7月15日午後2時 イ. 7月15日午後10時
ウ. 7月15日午前8時 エ. 7月15日午前2時

(3) グループB中のIの国について、つぎの文は、この国の首都であるラバトの気候について述べたものです。文中の（①）～（③）に適する語句を、それぞれ答えなさい。

（①）沿岸地域にみられる気候である。（②）は乾燥し、雨は主に（③）に降るのが特徴である。この地域では、(②)の乾燥を活かし、オリーブや小麦を栽培する(①)式農業がおこなわれている。

(4) グループC中のIIの国について、右のグラフは、この国の都市であるクスコと東京の雨温図です。これらの雨温図から読み取れることとして、つぎのア～エのうち、正しいものをひとつ選び、記号で答えなさい。

- ア. 7月の降水量が多いのはクスコである。
イ. 1月と7月の気温の寒暖差が大きいのは東京である。
ウ. 東京の降水量が最も多い月は9月で、クスコは12月である。
エ. クスコにおいて最も平均気温が低い月は、10度を下回る。



(5) グループC中のⅢの国について、この国では20世紀初めから1970年代にかけて、ヨーロッパ系以外の移民を制限する政策を実施してきました。この政策をなんというか答えなさい。

(6) グループE中のⅣの国について、つぎの図は、この国の道路でみられる案内標識です。この図から分かるこの国の特徴を、「民族」という言葉を必ず使って説明しなさい。

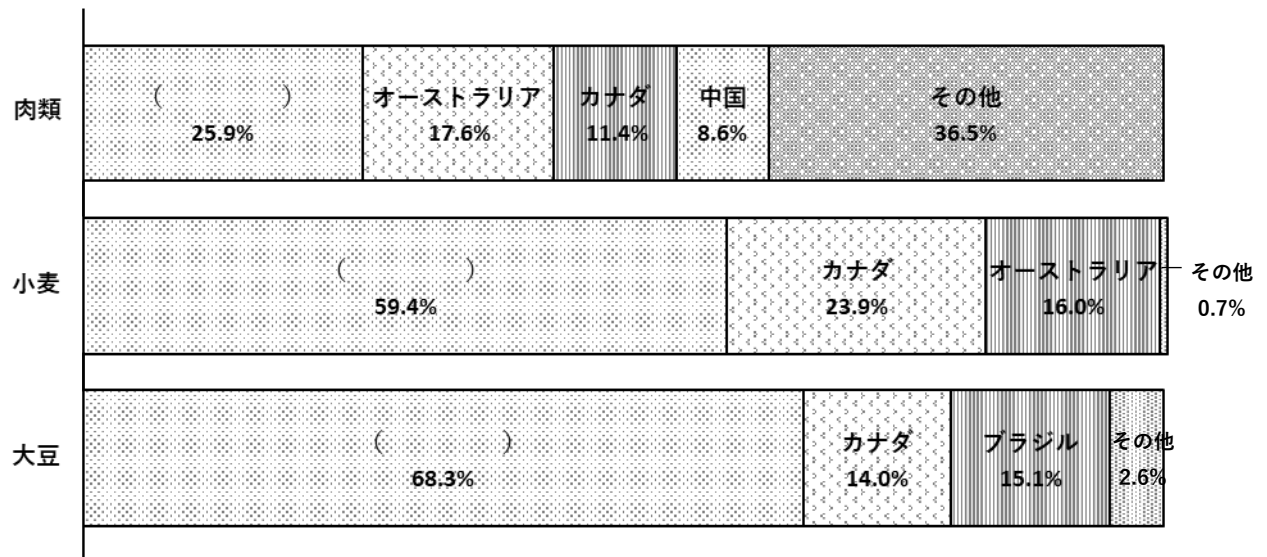


(7) グループF中のⅤの国について、つぎの文は、この国との問題を含む、領域について述べたものです。文中の(①)～(③)に適する語句を、それぞれ答えなさい。

領域は領土・領空・領海から成り立つ。領海は沿岸から12海里と定められている。また、領海の外側では、水産資源や鉱産資源を沿岸国が管理できる(①)がある。

領土をめぐる問題も多く残っている。北海道の東にある(②)はかつて日本人が暮らしていたが、第二次世界大戦後にソ連が占領し、現在もロシアが占領を続けている。島根県沖の日本海上にある(③)は日本固有の領土だが、現在は韓国が占拠しており、対立が続いている。

(8) グループH中のⅥの国について、つぎのグラフは、この国のおもな輸入品の貿易相手国を表しています。グラフ中の()に共通して入る国名を答えなさい。



- 2 次郎くんは、2018年に福井県でおこなわれた「福井しあわせ元気国体」の総合順位を調べてまとめました。次郎くんがまとめたつぎの表を見て、あとの問いにそれぞれ答えなさい。

天皇杯・皇后杯順位をそれぞれ上位・下位10都道府県ずつ示した表

天皇杯順位（上位10都道府県）	皇后杯順位（下位10都道府県）
1位 福井県	：
2位 東京都	38位 鳥取県・・・Ⅳ
3位 大阪府	39位 秋田県
4位 埼玉県	40位 宮崎県・・・Ⅴ
5位 千葉県・・・Ⅰ	41位 新潟県
6位 愛知県・・・Ⅱ	42位 沖縄県
7位 神奈川県	43位 青森県・・・Ⅵ
8位 福岡県	44位 徳島県
9位 北海道・・・Ⅲ	45位 福島県
10位 兵庫県	46位 島根県
：	47位 高知県

- (1) 天皇杯の上位10都道府県のうち、現在新幹線がまだ開通していない都道府県が、福井県ともうひとつあります。その都道府県名を選んで答えなさい。

- (2) 表中Ⅰの県について、右の図はこの県でみられる地形です。
このような地形をなんというか、漢字四字で答えなさい。



- (3) 表中Ⅱの県について、この県を中心とした日本最大の工業地帯を、なんというか答えなさい。
また、その工業地帯で生産がさかんな製品として、つぎのア～エのうち、正しいものをひとつ選び、記号で答えなさい。

ア．液晶パネル イ．太陽電池 ウ．自動車 エ．パソコン

- (4) 表中Ⅲの北海道について、つぎの文は、北海道の農業について述べたものです。文中の（ ① ）～（ ② ）に適する語句を、それぞれ答えなさい。

北海道の畑作農家における一戸当たりの平均耕地面積は全国平均の約10倍と高く、広大な土地を生かした大規模な農業の多くは（ ① ）農家によって行われている。日本最大の畑作地域である十勝平野では、同じ土地で年や時期ごとに異なる野菜を順番に作る（ ② ）が行われている。

- (5) 表中Ⅳの県について、つぎの地形図は、鳥取駅周辺のものです。この地形図から読み取れることとして、つぎのア～エのうち、誤っているものをひとつ選び、記号で答えなさい。



- ア. この地形図にみられる最も多い地図記号は「寺院」である。
- イ. 鳥取駅から北東に向かって直進すると、右手に「市役所」が見える。
- ウ. この地形図には「神社」の地図記号は見られない。
- エ. 鳥取駅の東には「博物館」がある。

- (6) 表中Ⅴの県について、つぎの文は、この県がある九州地方について述べたものです。文中の (①) ～ (③) に適する語句を、それぞれ答えなさい。

九州地方の中心部では、阿蘇山の噴火で火山灰等が噴き出したあとが、大きくくぼ地となっている。これを (①) という。また、鹿児島県には桜島の噴火によって、噴出物が長い年月を積み重ねてできた (②) とよばれる地層が広がっている。さらに、南西諸島の海水がきれいで温かい地域には (③) が発達している。

- (7) 表中Ⅵの県について、この県で行われる伝統的な祭りとして、つぎのア～エのうち、正しいものをひとつ選び、記号で答えなさい。

ア. ねぶた祭

イ. 竿燈まつり

ウ. 七夕まつり

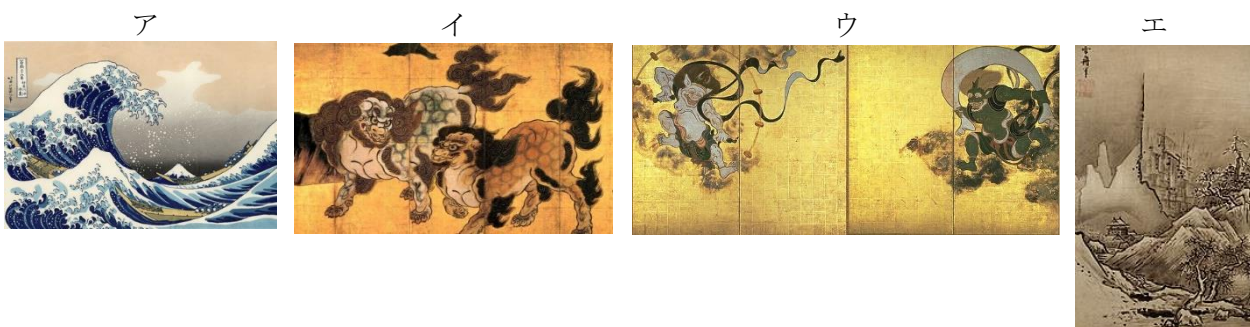
エ. 祇園祭



- 3 三郎くんは、歴史の学習を終え、日本の世界遺産について調べ学習をしています。三郎君のまとめたカードを見て、あとの問いにそれぞれ答えなさい。(カード中の世界遺産が地域として登録されている場合は、代表的な建造物等を挙げています。)

カードⅠ	法隆寺	カードⅡ	姫路城
	(①) が建立した寺院。火災にあつて再建されているが、現存する【 】である。		(②) 文化を代表する城で、五層の大天守と三層の小天守が結ばれている。
カードⅢ	銀閣	カードⅣ	厳島神社
	8代将軍(③)が別荘に建てた建物で、 <u>A. 室町文化の特色</u> がよく表されている。		(④) 貿易で利益を得た <u>B. 平氏</u> が、航海の安全を守るため、たびたび参詣した。
カードⅤ	唐招提寺	カードⅥ	日光東照宮
	<u>C. 遣唐使</u> にともなわれて来日し、仏教の教えを広めた(⑤)が建立した寺院。		<u>D. 江戸幕府</u> の初代将軍である(⑥)を祀る、1616年に造営された社寺。
カードⅦ	首里城	カードⅧ	石見銀山
	現在の <u>E. 沖縄県</u> にあった琉球王国の城で、日本や中国、朝鮮との中継貿易で栄えた。		新たな技術によって銀の産出量が増加し、 <u>F. ヨーロッパ</u> でも知られるようになった。

- (1) カード中の(①)～(⑥)に適する語句を、それぞれ答えなさい。
(2) カードⅠ中の【 】に適する文を答えなさい。
(3) カードⅡのような城内のふすまや屏風に絵画を描いた、狩野永徳の作品として、つぎのア～エのうち、正しいものをひとつ選び、記号で答えなさい。



- (4) カードⅢ中の下線部Aについて、室町文化の特色として、つぎのア～エのうち、正しいものをひとつ選び、記号で答えなさい。
- ア. 貴族の文化と武士の文化が合わさった文化。
イ. 武士の力がのび、力強い感じをあたえる文化。

ウ. 中国の制度や文化を取り入れた、日本で最初の仏教文化。

エ. 経済力を持った町人をにない手とする文化。

- (5) カードⅣ中の下線部Bについて、つぎの資料の冒頭部分から始まる軍記物を語り伝えた、盲目の僧をなんというか答えなさい。

祇園精舎の鐘の声、諸行無常の響きあり。沙羅双樹の花の色、盛者必衰のこゝろをあらわす。おごれるひとも久しからず、只春の夜の夢のごとし。・・・

- (6) カードⅣの世界遺産と、同じ都道府県にある世界遺産として、つぎのア～エのうち、正しいものをひとつ選び、記号で答えなさい。

ア. 紀伊山地の霊場と参詣道

イ. 原爆ドーム

ウ. 富岡製糸場

エ. 白川郷・五箇山の合掌造り集落

- (7) カードⅤ中の下線部Cについて、894年に遣唐使に任命されたが、派遣の停止を訴えた人物はだれか答えなさい。

- (8) カードⅤについて、つぎの文は、このころの土地制度について述べたものです。文中の(①)～(③)に適する語句の組み合わせとして、つぎのア～エのうち、正しいものをひとつ選び、記号で答えなさい。また、このような仕組みをなんというか答えなさい。

戸籍に登録された(①)歳以上全ての人々に
(②)が与えられ、その面積に応じて(③)
とよばれる税を負担した。

	①	②	③
ア	6	荘園	調
イ	12	荘園	租
ウ	6	口分田	租
エ	12	口分田	調

- (9) カードⅥ中の下線部Dについて、江戸時代の政治について、つぎのア～エのうち、正しいものをひとつ選び、記号で答えなさい。

ア. 徳川吉宗は、享保の改革を行い、異国船打払令をゆるめた。

イ. 田沼意次は、営業を独占している株仲間を解散し、倭約令を出した。

ウ. 松平定信は、寛政の改革を行い、朱子学以外の学問を教えることを禁じた。

エ. 水野忠邦は、天保の改革を行い、公事方御定書という法律を定めた。

- (10) カードⅦ中の下線部Eについて、沖縄について、つぎのア～エのうち、誤っているものをひとつ選び、記号で答えなさい。

ア. 15世紀初めに、尚氏が沖縄を統一し、琉球王国を建てた。

イ. 江戸時代には、将軍や琉球国王の代がわりに琉球使節が将軍と面会した。

ウ. 明治政府は1879年、軍隊の力を背景に沖縄県を設置した。

エ. サンフランシスコ平和条約発効と同時に、沖縄県も日本に復帰した。

- (11) カードⅧ中の下線部Fについて、16世紀のヨーロッパの出来事として、つぎのア～エのうち、誤っているものをひとつ選び、記号で答えなさい。

ア. コロンブスがアメリカに到達した。

イ. ルターが宗教改革を始めた。

ウ. マゼランが世界周航に出発した。

エ. オランダがスペインから独立した。

- 4 四郎くんは、社会科の授業で、平成30年が明治元年から数えて150年目ということを知り、明治から現在までの法令・制度を調べています。四郎くんのまとめた年表を見て、あとの問いにそれぞれ答えなさい。

1868	五箇条の御誓文・・・A
1871	廃藩置県・・・B
1872	学制公布・・・C
1881	自由党結成・・・D
1889	大日本帝国憲法発布・・・E
1922	全国水平社結成・・・F
1925	普通選挙法公布・・・G
1946	日本国憲法公布・・・H
1951	日米安全保障条約・・・I
1956	国際連合加盟・・・J
1985	男女雇用機会均等法・・・K
1992	国際平和協力法成立・・・L
2009	裁判員制度開始・・・M
2016	選挙権年齢18歳以上に引き下げ

- (1) 年表中Aについて、つぎの資料は五箇条の御誓文の一部です。資料中の波線部のように、選挙で選ばれた代表者が、物事を話し合って決める政治のやり方を、なんというか答えなさい。

一 広く会議ヲ興シ万機公論ニ決スベシ
 一 上下心ヲ一ニシテ盛ニ経綸ヲ行フベシ

- (2) 年表中Bについて、つぎの表は現代の地方自治についてまとめたものです。表中の(①)～(④)に適する数字の組み合わせとして、つぎのア～エのうち、正しいものをひとつ選び、記号で答えなさい。

	首長の被選挙権		必要な署名
市区町村長	(①) 歳以上	条例の制定	有権者の(③) 以上
都道府県知事	(②) 歳以上	首長のリコール	有権者の(④) 以上

	①	②	③	④
ア	30	25	1/3	1/50
イ	30	25	1/50	1/3
ウ	25	30	1/3	1/50
エ	25	30	1/50	1/3

- (3) 年表中Cについて、現代の教育の基本的な方針を定めた、つぎの資料の法律を、なんというか答えなさい。

すべて国民は、ひとしく、その能力に応じた教育を受ける機会を与えられなければならない。人種、信条、性別、社会的身分、経済的地位又は門地によって、教育上差別されない。

(4) 年表中Dについて、現代の多くの政党が発表する、政権を担当したときに実施する政策や実施方法を明記したものをなんというか、カタカナで答えなさい。

(5) 年表中Eについて、大日本帝国憲法において人権は「臣民ノ権利」と定められました。人権思想の発達について、つぎのア～エのうち、正しいものをひとつ選び、記号で答えなさい。

ア. フランスの思想家モンテスキューは、「社会契約論」で人民主権を唱えた。

イ. イギリスの思想家ルソーは、「法の精神」で三権分立を唱えた。

ウ. フランス人権宣言で、全ての人間は生まれながらにして人権を持つと宣言された。

エ. イギリスのワイマール憲法は、社会権を取り入れた最初の憲法である。

(6) 年表中Fについて、このことと最も関係が深いものとして、つぎのア～エのうち、正しいものをひとつ選び、記号で答えなさい。

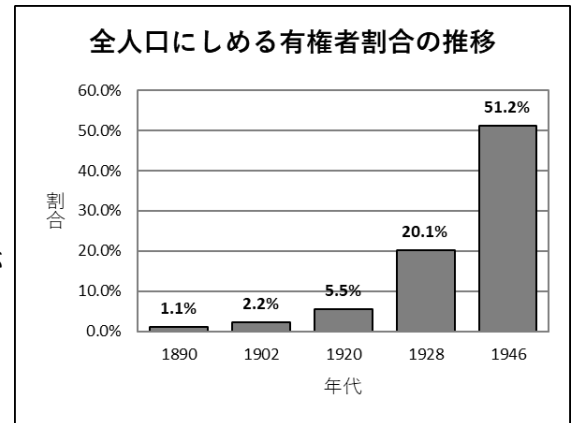
ア. アイヌ文化振興法

イ. 同和対策審議会答申

ウ. 障害者基本法

エ. 老人福祉法

(7) 年表中Gについて、右のグラフは、有権者数の全人口にしめる割合を表したものです。1928年に比べ、1946年の割合が大幅に増加した理由を、どのような人に選挙権が与えられたかをあきらかにして答えなさい。



(8) 年表中Hについて、つぎの条文は国会について定めたものです。文中の(①)～(②)に適する語句を、それぞれ答えなさい。

国会は、(①)の最高機関であって、国の唯一の(②)機関である。

(9) 年表中Iについて、同盟関係にある国が攻撃を受けたときに、自国は攻撃を受けていなくても、その国の防衛活動に参加する権利をなんというか答えなさい。

(10) 年表中Jについて、国際連合に設けられた安全保障理事会の常任理事国として、つぎのア～エのうち、正しいものをひとつ選び、記号で答えなさい。

ア. アメリカ・ドイツ・イタリア・日本・ロシア

イ. アメリカ・スペイン・フランス・カナダ・ロシア

ウ. 中国・フランス・イギリス・アメリカ・ロシア

エ. 中国・イギリス・フランス・ドイツ・アメリカ

(11) 年表中Kについて、1999年に制定された、男女が対等に活躍できる社会を作ること求めている法律を、なんというか答えなさい。

(12) 年表中Lについて、国際連合の平和維持活動をアルファベットで表したものとして、つぎのア～エのうち、正しいものをひとつ選び、記号で答えなさい。

ア. PKO

イ. CSR

ウ. ICT

エ. NPO

(13) 年表中Mについて、つぎの文は、日本の裁判制度について述べたものです。文中の(①)～(②)に適する語句を、それぞれ答えなさい。

裁判は、第一審が行われ、その判決に納得できない場合、第二審の裁判所に(①)し、さらに不服があれば(②)することができます。このように3回まで裁判を受けられることを三審制といいます。